

求む！ 実行委員！！

今年で22回目を迎え、多くの方を魅了したスーパー大火勢。毎年たくさんの方々を支えられ、多くのお客さんにお越しいただき、近年では来場者数が7万人を超え若狹を代表する大きなイベントとなりました。今後、さらにイベントを良いものにするために実行委員を大・大・大募集しております！7万人規模のイベントスタッフはやりたくてもなかなか出来ませんし、実行委員として作業や会議を経験し当日を迎えるスーパー大火勢もまた格別です。募集条件は特になく、20歳以上であれば年齢・性別は問いません。町内・町外在住も問いません。作業内容や各グループの紹介もありますので参考にしていただき、少しでも興味のある方は事務局までお問い合わせいただくか、第1回全体会議にご参加ください。私たちと一緒におい町を盛り上げましょう！若狹を盛り上げましょう！皆さんの参加をお待ちいたしております。

2/10(金) 19:30~

第1回全体会議開催日決定 会場：おい町役場正庁ホール

興味のある方は会場まで来てください！

佐近調査員が聞く グループ紹介 & 年間スケジュール

各グループはこんな感じ♪



広報グループ 池田リーダー



大火勢グループ 近藤リーダー



自主警備グループ 新谷リーダー



総務企画グループ 成瀬リーダー

イベントの運営から会場全体の計画、シャトルバスの運行管理やチケット販売、観覧席の管理やアンケート配布など、大火勢のありとあらゆる業務を担当しています。どちらかといえば裏方のなどところあるグループですが、大火勢を無事成功へと導くためにはなくてはならないグループであるというプライドを胸に、メンバー丸となって頑張っています！また、大火勢の定番企画となりつつある「大火勢の裏側を見に行こうツアー」や「火勢コン」等、楽しい企画を立案し、実行しているグループでもあります。あなたも、そんな総務企画グループで、今までに見たこともない新企画や新しいアイデアを実現させて、メンバーと一緒に楽しんでみませんか？

広報グループでは、スーパー大火勢の知名度や各グループが決まった企画を町内、県内、県外にPRするのが主な活動になってきます。中でも町内に向けての広報誌には力を入れていて、大火勢の裏情報や、知っていたらお得な情報など、より大火勢を身近に感じてもらえるような内容まで公開したり、大火勢に協力して下さっている方や関係者のもとへ取材に行き率直な声を広報誌に掲載したりもしています。広報グループの特徴は取材へ行ったり、人の集まる所へPRへ行ったり、メディアを使って大火勢の事を伝えたりと、直に人と接する楽しさだと思います。興味のある方の連絡お待ちしております。

大火勢本体や松明行列に使用する松明の段取り等事前準備から、スーパー大火勢当日夕方からのメインイベントの企画運営を担当しています。特に当日は死ぬほど忙しくて大変な上に、大火勢本番は常にデンジャラス。ちょっと気を許すと本当に大変なことに…。メンバー一同、熱く豪快に燃える大火勢のように全力で汗臭く頑張っています！こんなグループですが、大火勢終了時には今まで得られなかった感動を味わえます。大火勢グループに入団いただいた方、私が約束します。

自主警備グループは警備会社と共に綿密な警備計画を立て、各関係機関の方々のご協力をいただきながら、スーパー大火勢という大きなイベントが計画通りに進行し、ご来場いただいた多くの皆様十分にイベントを楽しみ、無事帰路についていただけるように会場の警備や誘導を行っています！



大火勢 活動内容♪

スーパー大火勢1年間の流れ

Timeline showing the flow of the Super Fire event from February to October.

2月頃 毎年、このころに実行委員会を立ち上げ、夏にむけた活動を開始します。

4月頃 昨年の反省点を洗い出したり、今年の新企画を考えたり…。このころから本格的な会議や準備作業が始まります。またその年のポスターが決まり、町内外に向けてイベントの告知を始めるのもこのころです。

6月頃 スーパー大火勢本体の制作作業が始まります。町内外で準備した材料を編みあわせて組み立てて…。また町内の皆さんの協力を得て、イベントに使用する松明の制作もこのころから始まります。

7月 7月に入ると、いよいよ当日に向けた準備が本格化していきます。企画の内容を詰めて、大火勢本体を組み立てて…。町全体をスーパー大火勢色に染め上げようと、のぼりが立つのもこのころです。

8月 8月に入るといよいよラストスパート。本番に向けた最終準備が行われます。会場での大火勢本体の組み立て作業やお客様をお迎えする最後の準備に大忙し。そして当日、イベントの大成功を信じて、花火が終わるまで、また終わった後も忙しく会場内を走り回ります。その分、終わった後の達成感たまらないものがあります。

10月~ 毎年このころに翌年の大火勢に使用する「かや」と呼ばれる植物の刈り取り作業を行います。またその年の大火勢の反省点を整理し、来年に備え始めるのもこの時期です。

新メンバー三谷君にインタビュー！



最近入ったニューカマーに直撃！

楽しいヨ

Q 実行委員に入るまでの実行委員の印象は？

A 7万人もの人が来場する大きなイベントを実行委員が中心になって作っていることがスゴイと思った。

Q なぜ実行委員になろうと思いましたか？

A 実行委員の方に前から誘われていて話を聞いている内に興味がわいてきたのがキッカケです。

Q 実行委員になってからの実行委員の印象は？

A あんなに大きなイベントなのに入ってみたい実行委員の人数の少なさを知って驚いた。

Q 大火勢実行委員をやってみて楽しかったことは？

A 当日へ向けての準備作業が楽しかった。

Q 大火勢実行委員をやってみてしんどかったことは？

A 大火勢当日の個々の負担が大きくなった。

Q 今年大火勢でやってみたいことはありますか？

A 作業が多いので、昨年知った一連の作業をもう一度頑張りたい。

Q これから実行委員になるかもしれない人に伝えたいことは？

A 日々の仕事や家庭のことなど人それぞれ大変だと思いますが、実行委員をやることで、より充実出来るように楽しんでもらいたいです。

おい観光フレンズにインタビュー



大火勢に参加されてどうでしたか？

大火勢の魅力は、伝統ある火祭のシンボルでもある巨大松明です。大火勢特有の掛け声で若衆の皆さんが懸命に松明を回す姿は感動、勇気を与えてくれます。また、その松明が倒れるとともに打ち上がる花火も大変綺麗で迫力満点で感動していただけること間違いなしです。

そんな感動を与えてくれる伝統を私たちの世代で終わらさないためにも、たくさんの方に実行委員に入っていたきたいと思えます。

町内のみならずもちろん、町外・県外から多くの方々がおおい町へお越しいただいている一大イベントの「スーパー大火勢」。私も小さな頃から毎年楽しみにしている、自慢の大好きなイベントです。これからもおい町の未来へずっと引き継いでいって頂けるよう、実行委員のみならず頑張ってください！



おい観光フレンズ 上佐近 美穂

大火勢の魅力としてまず迫力の花火が挙げられます。音楽とコラボレーションしながら、種類豊富な花火を大パノラマで見ることが出来ます。もう一つの魅力としては、参加者が一体感を感じられるということです。私は観光フレンズとして少しでも大火勢に携われたことを嬉しく感じ、おい町がもっと好きになりました。観客としてはなく、ぜひ、実行委員として大火勢を楽しんでもらうことをオススメします！



おい観光フレンズ 東 鼓美



おい観光フレンズ 猿木 浩乃